

参 考 资 料

新因幡ライン景観形成行動計画策定委員会による検討経過

令和2年 9月26日 (土) (第1回)	景観とは何かを学ぶ堀繁氏の講演と沿線の「景観診断ワークショップ」を実施し、景観への配慮が必要な要素を抽出 (p6-7に記載)
令和2年11月20日 (金) (第2回)	景観への配慮が必要な要素への対応方針を検討 (p8に記載)
令和3年 2月17日 (水) (第3回)	景観資源、ビューポイント・滞留拠点をリストアップし、保全・活用、整備の方向性を検討
令和3年 3月24日 (水) (第4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・景観形成に重点的に取り組む区間の検討 ・景観資源等の保全・活用、整備の方針に係るワークショップの実施について検討 ・住民生活に関わりが深く地域貢献意識の高い事業者 (コンビニ、金融機関、郵便局等) の広告物の誘導について検討
令和3年 4月30日 (金) (第5回)	景観資源の保全・活用策、ビューポイント・滞留拠点の整備の方針等を考えるための講演 (講師: 堀繁氏) とワークショップを実施 (p10-11に記載)
令和3年 5月31日 (月) (第6回)	<ul style="list-style-type: none"> ・景観資源の保全・活用策等について、ワークショップにおける意見・アイデア等を踏まえて今後の取り組み方について検討 ・「新因幡ライン景観形成行動計画」 (案) の確認

